

3-5. 渡良瀬タイムトライアルキッズパレード参加

2017年9月3日(日)に栃木県渡良瀬遊水地にて実施された「渡良瀬タイムトライアル」(わたフェス)において、キッズパレードに参加。プロロードレースチームやサイクリストが数多く集まる公式戦の場でチームジャージのお披露目となった。パレードイベント前には遊水地付近での実走トレーニングを行ったほか、コーチである鈴木真理選手の復帰戦に大きな声援を送った。



左:ブリツェンステラのユニフォームのお披露目の場である。

右:本日復帰戦の鈴木真理。コーチとして、選手として、子どもたちに何を教えられるか



左:真理コーチの出走を見守る子どもたち

右:自転車界の未来を背負う黄色がまぶしい



左:レース直後の真理コーチに駆け寄る子どもたち

右:コーチではない、“プロロードレーサー鈴木真理”は子どもたちの目にどう映ったのか。

3-6. ジャパンカップサイクルフェスタ「ユースロードレース」およびジャパンカップパレード

2017年10月7日(土)に宇都宮市森林公園にて開催された「ジャパンカップサイクルフェスタ」内、「ユースロードレース」において、ステラ選手14名全員がレースへ参加した。この日がいわゆるデビュー戦となった子どもたちが多く、緊張の面持ちでスタートラインに並んだ。「ユースロードレース」(小学生の部)で成績をのこした上位3名は後開催されるジャパンカップのパレード走行に参加できる特典が設けられた。レース結果では日頃のトレーニングの成果と実力を発揮し、チーム内のエース級選手水上と長嶋が1、2フィニッシュ。他ステラ生も各々の目標を持ってレースに臨み、見事表彰対象枠6枠のうち5枠をブリッツェンステラが勝ち取った。

上位入賞した長嶋と水上は10月21日に実施されたジャパンカップクリテリウムパレードに参加。宇都宮市長や競輪選手たちと共にクリテリウムコースを走った。他ステラ生も会場に集結。長嶋と水上のパレードを見届けたあとは、鈴木真理コーチの応援に精を出した。



左:ふもとのスタートラインまで移動するステラ 光り輝く一番星となるのは誰か

右:長嶋・水上が安定した走りを見せ見事1、2フィニッシュを飾る



左:上位表彰を逃すものの、最後まで全力を出し切ることの大切さを知っているステラ。

右:表彰台をほぼ総なめしたブリッツェンステラ！



左:ジャパンカップクリテリウム当日 雨天の中でもステラの子どもたちは元気



右:パレードラン 沿道からの声援に笑顔で応える長嶋と水上



左:2017シーズンでブリッツェン退団を決めた真理コーチ 見事スプリント賞を獲得



右:レース終了後、教え子たちが集まる沿道に駆け寄る真理コーチ



左:レース後、ブリッツェンのミュージアムに訪れた子どもたち



右:夢見る世界が身近にあるのもブリッツェンステラの大きな特徴

3-7. 修善寺研修トレーニング

2017年12月16日(土)に日帰りのスケジュールで静岡県伊豆市にある、競輪学校および伊豆ベロドロームへ、課外トレーニングおよび研修会を実施した。

研修会にはステラ生14名が参加。競輪学校・伊豆ベロドロームの施設見学のほか、実際に競輪学校の生徒が使用しているトラックや登坂路を使用しての実走トレーニングを実施。



左:ブリッツェンスポンサー企業のTCB観光の小型バスにて移動



右:競輪学校男子生徒のトラック練習を見学



左:現在使用されていないバンクを登らせていただく子どもたち

右:競輪学校名物の激坂に挑戦!



3-9. 送る会

2018年3月21日(水祝)年度末最後のトレーニングが森林公園・サイクリングターミナルで実施された。あいにくの雨天のため、ローラー台でのトレーニングの他、パンク修理講座を実施した。

1期生のうち3名が今年度で小学校を卒業するため、現在のメンバーでの活動が最後になる。トレーニング後は「6年生を送る会」として宇都宮市サイクリングターミナル大広間にて親睦会を実施。



左:この日はあいにくの雨天のため、室内でのトレーニングに変更

右:愛車のメンテナンスを自分で出来るよう、走行技術以外の知識についてもしっかり教え込む



左:ブリッツェンステラ1期生集合写真。昨年5月と比較すると心身ともに逞しく成長していることが分かる

右:4月から強化チーム「ブラウブリッツェン」に昇格する3名のステラ1期生